

会 議 録

会議の名称	平成28年度第4回 藤岡地域会議
開催日時	平成28年7月26日午後6時30分開会・午後7時51分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	事業計画書案について（地域予算提案制度）
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>（1）事業計画書案について（地域予算提案制度）</p> <p><説明></p> <p>◎会長 事務局に対し、協議事項の説明を求めた。</p> <p>○事務局 資料に基づいて説明した。</p> <p><質疑・意見等></p> <p>◎会長 委員に対し、事業計画書案－1「道の駅みかもギャラリースペース整備・地域住民総アーティスト事業」について意見を求めた。</p> <p>◎A委員 みかも亭の小上がり（和室）への段差が大きいため、階段や手摺り設置が必要と協議されていたにも関わらず、事業計画書案には予算が見積もられていないようだが理由を聞かせていただきたい。</p> <p>○所管課 地域予算に算入すると予算額を超過してしまうため、一般予算で対応させていただく考えである。</p> <p>○所管課 今年度中に階段と手摺りを和室の入口に向かって左側に設置する計画である。また、平成29年度にも追加で設置できるよう予算要求をする考えである。</p> <p>◎B委員 事業計画書については、本日の会議において審議の上決定までを行うことになるのか。</p> <p>◎会長 そのとおりである。</p> <p>◎B委員 事業概要書の事業評価の成果見込みの部分だが、何人来場者を増加させるのかというような定量的な評価の視点が欠けているのではないかと考える。</p>

○事務局	事業評価については、現時点での数値の把握や将来的な予測ができる段階にはないため、今後所管課と協議して目標設定をしていきたいと考えている。今回の事業計画書には定量的な評価について盛り込むことができないことについてはご了解いただきたい。
◎会長	他に意見が無いようなので、次に、事業計画書案－2「わたらせふれあい農園整備・利用者支援事業」についてのご意見をいただきたい。
◎C委員	予算見積書を見ると、ガゼボ（西洋あずまや）に要する予算の比率が高い。部会では、目的を同じくするものとして、ガゼボとパーゴラの両方を検討したが、予算額の兼ね合いでパーゴラではなくガゼボのみを整備する事業計画書案となったのか。
○所管課	パーゴラについても見積もりを取ったが、予算が過大であるため、現状の藤棚をパーゴラの代わりに活用することを考えている。
◎C委員	現地を確認してきたが、藤棚の周囲に草が生い茂っていて到底活用できる状態ではない。藤棚周辺についても別途整備する考えはあるのか。
○所管課	随時一般予算により維持管理をしていく。
◎C委員	既存施設についてもトータルで整備しないとガゼボだけではスペースが不足する。一般予算の中で対応を検討していただきたい。
◎D委員	菜園指導委託料について、どのような指導をしていただくことを考えているのか。また、農園開催行事講師謝礼については、どのような方を講師として想定しているのか。
○所管課	催し物や指導の委託の内容については、地域会議からご意見をいただきたいと考えている。
◎D委員	どのような催し物や事業とするかが先にあり、謝礼や指導委託料を算出したと思われるので、大まかでも良いのでイメージしたものを教えていただきたい。
○所管課	謝礼については、市の基準に基づき算定した。指導委託については、作付け指導や土作りなどを想定したが、具体的なものには至っていない。
◎C委員	指導者については、継続的に利用者を確保する仕掛けとしてこの事業を検討した部会の中で意見が出された。何を指導してもらうのか、どのような催し物を開催するのかが行政任せにせず、地域会議でアイデアを出しまとめていければと考える。
◎E委員	ガゼボの設置場所はどうなるのか。
○所管課	駐車場の東側、藤棚の付近で考えている。
◎F委員	指導者についてだが、指導者が農園に在園している日時についてPRしてはいいかがか。
○所管課	農業未経験の方に農園を利用していただくには、指導者が必要であるが、なかなか指導者が確保できない状況である。指導者が確保できれば事業を実施する際には指導者の在園日時等について広報をしたいと考えている。
◎C委員	農園駐車場の奥にプレハブの建物がある。この建物の使用目的は分からないが、あまり活用されていないように見受けられた。例えば、手ぶらで農園に来た

	方にも使っていただける農具置き場とするなど、既存施設の活用についても検討していただきたい。
○所管課	プレハブについては、イベントに使うための用具倉庫などの目的でも利用してきた。既存のプレハブなどの活用やガゼボ設置予定場所周囲の草刈りなどの環境整備についても、地域予算と一般予算を相互に上手く使いながら対応できればと考えている。
◎会長	今回提案する事業については、事業の継続性をしっかり確保する必要があると考える。リーフレットの内容をどのようなものにするのか、募集要項の内容はどのようなものにするかなどの検討には、地域会議としても協力していきたいと考える。
◎D委員	講師や指導者についてだが、知名度のある方を招くことができるだけの予算を一般予算で確保することはできるのか。
○所管課	予算が徐々に減らされ、草刈り等の維持管理についても対応が十分に出来ていないのが現状であるのに、有名な講師を招くなど経費がかかることへ予算措置するのは困難な状況であると考えている。
◎会長	先ほど発言があったように、事業として知名度のある方を講師として招くという結論に至れば、地域予算に組み入れ提案するという考えもできる。
◎A委員	地域予算と一般予算の棲み分けに関する基本的な考え方としては、「一般予算で要求できるものは、地域予算ではなく一般予算で要求する」ものと認識しているが、事業計画書案を見ると平成31年度まで維持管理費として予算が確保されている。地域予算からこの分を予め予算組してしまうということか。
○事務局	この事業に関するものとして平成31年度まで計上した維持管理費は、基本的には各年度の地域予算の提案限度額の枠内に予め確保しておき、各年度で順次提案するという考え方になる。ただし、別途一般予算による予算措置を行い地域予算による維持管理費が不要になれば、予め地域予算の中に見込んでおいた維持管理費を別の事業提案に充てることも考えられる。
◎C委員	平成30、31年度中の維持管理費も含めて今回地域予算で提案することになるのか。
○事務局	平成30、31年度実施分の地域予算事業提案時に、今回提案する平成29年度実施事業の継続的な実施に必要と見込まれる維持管理費も併せて提案することを見込んでおくということである。
◎会長	例えば、平成30年度は、今年度提案を予定する2事業に関わる維持管理費として約40万円程度が見込まれるので、それを総額から除いた240万円程度が新規事業の提案限度額となる計算である。
◎G委員	提案した事業の維持管理費について毎年度算定していくとすると、この地域予算提案制度の予算が徐々に限られていってしまう。したがって、なるべく所管課と協議を行い、一般予算に移行していくよう努力する必要があると考える。
	<採決>
◎会長	他に意見が無いため採決に入る。1「道の駅みかもギャラリースペース整備・

<p>◎委員 ◎会長</p>	<p>地域住民総アーティスト事業」及び2「わたらせふれあい農園整備・利用者支援事業」の2事業を今年度、市に提案することとしてよろしいか。</p> <p>— 了承 —</p> <p>藤岡産業振興課に退席を求めた後、次の議題に入ることを述べた。</p>
<p>◎会長 ◎E委員 ◎B委員 ○事務局</p>	<p>(2) その他</p> <p>委員に対し、その他の協議事項の有無について確認した。</p> <p>昨年度事業提案した「観光案内看板整備事業」の進捗状況についてはいかがか。</p> <p>先月、私から藤岡産業振興課へデザイン案を提出させていただいた。その案について、本庁の景観に関する所管課へ確認を取っているところと聞いている。</p> <p>○事務局 補足させていただくと、藤岡産業振興課から都市計画課に対して景観条例の基準に照らしデザイン案の確認を依頼しているが、まだ回答が届いていないと聞いている。したがって、本日はデザインについての報告をさせていただく状況にはないことを了承願う。</p>
<p>◎会長 ○事務局 ◎A委員</p>	<p>確認が取れば地域会議に提示していただくことはできるのか。</p> <p>○事務局 対応させていただく。</p> <p>◎A委員 地域予算について、単年度で実施できる事業計画をするようにという制度だったと認識しているが、複数年度にわたる継続的な事業の提案も可能なのか。例えば、地域予算として200万円の事業があった場合、その内100万円を初年度で実施し、残額100万円をその翌年に繰り越しし実施するということはできないという話であったがその点はいかがか。</p>
<p>○事務局 ◎会長</p>	<p>○事務局 この制度は、必要な維持管理費も含め、必要とする期間、地域会議の総意において予算提案することが可能な制度となっているとすることができる。ただし、地域予算の執行残額の繰り越しが認められているということではないのでご理解いただきたい。</p> <p>◎会長 他に意見等が無いため、事務局に対してその他の協議事項等について発言を求めた。</p>
<p>○事務局 ◎H委員 ◎会長</p>	<p>— 第1回藤岡地域まちづくり実働組織設立準備会の開催報告 —</p> <p>◎H委員 私の母体団体についても、ぜひ参加させていただきたいと考えている。</p> <p>◎会長 現在は、まちづくり実働組織設立に向けて必要となる諸事項を検討する設立準備会が立ち上がった段階である。今後さらに他の団体や個人を含め参加呼びかけをさせていただく考えを持っている。参加の手続きについては、私も設立準備会の役員となっているので会の中で手続き等について確認の上、後日お話をさせていただきたい。</p>
<p>◎会長 ○事務局</p>	<p>◎会長 他に意見等が無いため、議事の終了により、以降は事務局が進行する旨を述べた。</p> <p>4 その他</p> <p>○事務局 委員に対し、その他の連絡事項等の有無を確認した。</p>

○事務局	<p>(事務連絡2点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤岡地域会議委員名簿の配付について ・栃木市マスコットキャラクター「とち介」のゆるキャラグランプリ2016エントリーと投票について
○事務局	<p>次回会議は付議案件等の状況により開催日時を決定し、通知することを連絡した。</p>
○事務局	<p>5 閉会</p> <p>午後7時51分をもって第4回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	小曾根 慎 一	副会長	田 中 廣
委 員	飯 塚 俊	委 員	山士家 力
委 員	池 田 昇	委 員	石 川 悦 史
委 員	小笠原 義 仁	委 員	関 口 定 幸
委 員	田 中 潤	委 員	田 村 孝 子
委 員	毛 塚 麻由美	委 員	酒 井 一 則
委 員	福 地 智 子	委 員	山士家 光 幸
委 員	萩 原 繁	委 員	町 田 佳 子

欠席者（委員）

なし

出席者（事務局）

総合政策部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

飯 塚 勝（課長）	山 市 進（主幹兼地域づくり推進係長）
亀 田 ミユキ（主査）	五十畑 文寛（主査）

出席者（担当課）

産業振興部藤岡産業振興課

片 柳 耕一郎（課長）	田名網 清（課長補佐兼農林振興係長）
海老沼 弘 二（係長）	